

三島大橋修繕代行事業 起工式の開催について

全国初の国直轄修繕代行事業として、平成27年度に新規事業化された町道宮下・
名入線三島大橋において、この度、修繕工事を行うこととなりました。

つきましては、工事の安全と円滑な進捗を願い、平成27年10月27日（火）に
起工式を行うこととしたのでお知らせいたします。

- 1) 日 時 平成27年10月27日（火） 11:00～
(受付 10:30～)
- 2) 場 所 福島県大沼郡三島町大字宮下字下乙田889 地内
(三島町高齢者生活福祉センター 駐車場敷地内)
- 3) 主 催 三島町・国土交通省 郡山国道事務所
- 4) 式典概要 挨拶、来賓祝辞、セレモニー 等

《記者発表先：郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ》

問い合わせ先

福島県 三島町役場

電話：0241-48-5566（産業建設課直通）

産業建設課長 鈴木 庄蔵

国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所

電話：024-946-0333（代表）

副所長（管理） 舟山 義広（内線 205）

保全対策官 渡部 健彦（内線 401）

町道宮下・名入線 三島大橋修繕代行事業

おおぬま みしまち
福島県大沼郡三島町



【事業の概要】

三島大橋は三島町が管理する町道宮下名入線の只見川に架かる橋梁であり、高力ボルトの破断・脱落及び鋼部材の塗装や床版の劣化損傷が進行しているが、補修には高度な専門知識等を要することから、国による修繕代行事業として橋梁保全対策を行うものです。



【整備効果】

橋梁保全対策の実施により、橋梁の健全度の確保や延命化を図り、安全かつ円滑な車両の通行を確保します。



▲三島大橋 全景



▲アーチリブの高力ボルト破断・抜け落ち状況



▲補剛桁の高力ボルト破断・抜け落ち状況

【平成27年度の事業内容】 調査設計・補修工事等を実施します。